

三菱地所レジデンス株式会社 殿
セコムホームライフ株式会社 殿
ラン株式会社一級建築士事務所 殿
株式会社三菱地所設計 殿

仮称南烏山 5 丁目計画（平成 25 年 7 月）に対する意見、および要望書

下記の通り意見を申し上げ要望致します。

- 平成 25 年 7 月に配布された 10 枚 17 ページの計画は、将来の世田谷区烏山地区を中心とする広域にわたる非常に大きな影響を及ぼすものです。
都市計画道路の計画地内への貫入、京王線との交差もあり、又千歳烏山駅高架化に伴う新改札口及び駅前コンコースの位置等とも関連し、現駅前商店街は重大な変化をすることも確実です。
それ等と本計画は深く関連していると考えられます。それ故にこの計画はより周辺地域と開かれた関係を持つべきだと考えます。
新しい駅前計画との関係を明示していただきたい。
参考資料として付加すべきでしょう。開発主体各社は当然そのような視野の広さを持つべきです。
- 計画内に周辺地域及び商店街と関連させた児童公園他を設けるべきです。
提示された提供公園の位置が望ましいものとは考えられません。
提供公園は C 敷地に変更していただきたい。
- 生活道路として長年周辺住民が使用してきた道路が大きく残された事は評価できますが、この道路は周辺住民に当然開放されるものと思います。その点を文書で提示していただきたい。この道路に関しては通り抜け禁止、犬猫の散歩禁止との掲示がこれ迄なされ続け、周辺住民として不愉快であり続けていました。その経過を踏まえての事です。
- A 敷地とされるゾーン内に世田谷区に保存樹として認定された桜の古木が複数在ります。桜は地域の住民が愛し続けてきたものです。生活道路沿いの樹木のなにかと共に関心を強く望みます。
- 烏山地区（世田谷区北部）には保育園が極度に不足しています。計画の一部に保育園の設置、中高層アパート内 1 階への複合化を含めて検討されたい。
- 世田谷区は太陽光発電を含むクリーンエネルギーの普及に意欲的であり、本計画には申し訳程度のソーラーパネルが描かれていますが、余りにも貧弱なものとなっています。
烏山地区を代表する駅前集合住宅群の計画でもあり、もう少し前向きなクリーンエネルギーに対する考えをもって取り組むべきであると考えます。

南烏山 5 丁目に児童公園・いきものの遊べる場所を作る会
会 長 横山 弥太郎 : 上祖師谷 1 丁目在住
副会長 石森 彰 : 南烏山 5 丁目在住
幹 事 石山 修武 : 南烏山 2 丁目在住
顧 問 鈴木 博之 : 博物館明治村館長、
青山学院大学教授、
東京大学名誉教授

他、地域住民一同

[連絡先]

・幹事・石山自宅、世田谷村
世田谷区南烏山 2-16-4
03-3300-3627

・石山仕事場
新宿区大久保 3-4-1
早稲田大学創造理工学部石山修武研究室
03-3209-2278 (直通)